

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設名	駒沢どろんこ保育園
施設所在地	世田谷区深沢2-19-14
法人名	社会福祉法人どろんこ会

1. 活動のテーマ

<テーマ>

自然物を使って色染め体験をする

<テーマの設定理由>

畑活動や園内で栽培している植物、また近隣の公園の植物に興味をしめすことがよく見られた。収穫した物はクッキングなどで利用して食する機会はあるが、食すること以外にも触れたり、観察することで機会を増やそうと思った。

2. 活動スケジュール

野菜の収穫や、草花の開化の時期に合わせて変動はあるが、月に1回～2回程度で実施。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

野菜や植物の栽培から関り、継続して関わることで興味や関心を深めるようにしてきた。

- ・収穫して野菜の廃材
- ・近隣に咲いていた草花
- ・収穫したどんぐりや草花を冷凍保存
- ・和紙をはじめとした紙類
- ・収穫した植物を入れる手作りバック

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

野菜の収穫が見込まれる7月ごろから適宜、染め物の素材として利用できるものを収穫、収集をしながら、クッキング時にゆでた野菜のゆで汁に目を向けるなどの働きかけを行い、形状や色の変化に興味関心を持っているようにしてきた。

煮だした色水を様々な紙に浸透させ、その一部を制作に利用したり、どんぐりを煮出したときに出る匂いを嗅いだ見たりと変化も楽しんできた。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

冷凍しておいたどんぐりを煮出したときに発生した匂いを嗅ぐと、「茶色いね。コーヒーみたいな色だね。」「匂いもコーヒーみたいだ。」その時感じた思いを言葉にして発していた。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

初めての取り組みと合って取り組み始めが遅くなり、野菜や植物の収集、採取が遅くなってしまったので、四季を通して収集、染め体験ができるように計画的に進めてくことで、様々な植物に触れ、色の変化や染め上がりの違いも体験できたと思った。

予想していたような煮出しや、染が出来なかった素材もあったので、染める素材の幅を広げたり、煮だす以外の方法での染めも体験してみたく、次年度も再度取り組んでみたい。